

「ありがとう立石先生ミステリー(?)ツアー」 (2016.3.27)

本校鉄道研究部顧問を40年勤められた立石先生が退職されるにあたり、鉄道研究部OB会主催の企画に部員も招待されました。部員とOBを乗せた「あおぞらⅡ」は、どこへ向かったのでしょうか…? 今回のルートを紹介したいと思います。近鉄ファンの皆さんでも、きっとこんな経験はないはずです。

大阪上本町(地上) → 近鉄奈良 → 近鉄宮津 → 天理 → 青山町 → 橿原神宮前
→ 大阪上本町(地上)

① 今回の参加メンバーです



(鉄道研究部関係者で埋め尽くされました)

② 「あおぞらⅡ」の入線です



(4両編成まるまる貸し切りです)

③ 窓に注目して下さい



(「清風鉄研」のヘッドマークです)

④ 高校生部員です



(どのルートを通るか彼らは知りません)

⑤天理駅での記念撮影です



(前列左端が勇退される立石先生です)

⑥なんと「7回」も折り返しました！



(青山町から橿原神宮に到着しました)

⑦立石先生、本当にお疲れ様でした！！



(立石先生へ鉄道時計を贈呈しました)

OB会の皆様、今回はこのような素敵な企画に部員を招待して下さい、本当にありがとうございました。どこへ向かうか分からない「あおぞらⅡ」のミステリーツアー、車窓を眺める部員たちの表情は真剣そのものでした。私は個人的に、上本町の地上駅を出発して鶴橋駅を通過後に奈良線に入ったときと、大和八木を通過して短絡線経由で橿原神宮に向かったときは、思わず声を上げてしまうほど興奮してしまいました(笑)。

立石先生の熱き思いを受け継ぎ、これからはもう一人の若い顧問の先生と一緒に、伝統ある清風学園の鉄道研究部を盛り立てていきたいと思ひます。

顧問 佐藤